

厚生労働省岩手労働局発表

令和4年9月12日（月）

【照会先】

岩手労働局労働基準部健康安全課

課長 若月 敏幸

課長補佐 瀧 磯 寿

（電話） 019-604-3007

令和4年1月～8月分（速報値）の
労働災害発生状況を公表します

～死亡者数、死傷者数ともに引き続き前年同期比を上回る状況で推移～

岩手労働局（局長 いなはら としひろ 稲原 俊浩）は、令和4年1月～8月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）及び死亡者数の状況を取りまとめました。

- 1 令和4年1月～8月の死傷者数（8月末現在の速報値）は1,100人で、前年同期比で206人（23.0%）の増加、死亡者数は16人となり、前年同期比で3人の増加となっています。
- 2 業種別の災害発生状況等の詳細については、別添のとおりとなっています。

岩手労働局では、10月1日から7日にかけて展開される全国労働衛生週間や、9月28日に3年ぶりに開催される岩手県産業安全衛生大会を契機とした労働災害防止の機運の醸成を図るとともに、労働災害の発生リスクが高まる冬季間の労働災害防止の啓発を行うこととしています。

I 令和4年（1月～8月）の労働災害発生状況（令和4年8月末現在の速報値）

1 死傷災害（休業4日以上） 【表1】(P. 3)、【グラフ1】、【グラフ2】(P. 6)、【参考3】(P. 9)

(1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は1,100人で、前年同期比で206人（23.0%）増加となっています。

(2) 業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「保健衛生業」242人（前年同期比+150人、+163.0%）、
「製造業」232人（同+33人、+16.6%）、「運輸交通業」120人（同+31人、+34.8%）、「商業」126人（同+8人、+6.8%）、「通信業」23人（同+7人、+43.8%）、「農林業」37人（同+3人、+8.8%）、となっています。
- ② 前年同期比で減少数の多い順に、「建設業」137人（前年同期比-13人、-8.7%）、「鉱業」3人（前年同期比-5人、-62.5%）、次いで「畜産水産業」40人（同-1人、-2.4%）と「接客娯楽業」45人（同-1人、-2.2%）が同数となっています。

(3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、324人（29.5%）となっています。次いで、「墜落・転落」117人（10.6%）、「はさまれ・巻き込まれ」103人（9.4%）、「動作の反動・無理な動作」92人（8.4%）、「切れ・こすれ」59人（5.4%）、以下「激突され」52人（4.7%）、「交通事故（道路）」50人（4.5%）、「激突」49人（4.5%）、「飛来・落下」42人（3.8%）となっています。

なお、「その他」の212人のうち、新型コロナウイルス感染症によるものが174人となっています。

2 死亡災害 【表2】、【表3】(P. 4、5)

(1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は16人で、前年同期（8月末日までに報告のあった件数）と比べ3人の増加となりました。

(2) 業種別の状況

業種では、「建設業」が5人、「林業」が3人、「製造業」と「商業」が各2人、「運輸交通業」が1人、「その他」が3人となっています。

II 令和4年1月～8月の労働災害発生状況を踏まえた取組みについて

(1) 死傷災害の発生状況について

死傷災害は依然として前年同期を上回る状況で推移しており、特に転倒災害は前月か

ら 25 人、8.4%の増加となっています。特に冬季間については、例年積雪・凍結による転倒災害や路面凍結による交通労働災害が多発する傾向にあることから、冬季特有の労働災害防止について早めの対策を指導してまいります。

(2) 死亡災害の多発を踏まえた対応について

令和4年の死亡労働災害については、依然として前年同期を上回る状況で推移しています。

岩手労働局では、県下の労働災害防止団体等と連携し、10月1日から7日に展開される全国労働衛生週間や、9月28日に3年ぶりに開催される岩手県産業安全衛生大会を通じた労働災害防止の機運の醸成を図るとともに、事業場に対するよりの確な指導に努めてまいります。

第73回 全国労働衛生週間

2022 (令和4) 年10月1日(土)~7日(金) [準備期間: 9月1日~30日]

全国労働衛生週間スローガン

**あなたの健康があつてこそ
笑顔があふれる健康職場**

誰もが安心して健康に働ける職場づくりへのご協力をお願いします！
「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など『労働衛生』に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として毎年実施しています。

準備期間 (9月1日~30日) に実施する事項

重点事項をはじめとして、日常の労働衛生生活の総点検を行いましよう

- 過重労働による健康障害防止対策
- 職場におけるメンタルヘルス対策
- 職場の新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取り組み
- 労働災害予防的観点からの高齢労働者に対する健康づくり
- 化学物質による健康障害防止対策
- 石綿による健康障害防止対策
- 職場の受動喫煙防止対策
- 治療と仕事の両立支援対策
- 職場の腰痛の予防対策
- 職場の熱中症予防対策の推進
- テレワークでの労働者の作業環境、健康確保

全国労働衛生週間 (10月1日~7日) に実施する事項

- 事業者または総括安全衛生管理者による職場巡視
- 労働衛生旗の掲揚およびスローガンなどの掲示
- 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示
- その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施

主 唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会
協 賛 建設業労働災害防止協会、陸上輸送業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

ご案内・申込書

岩手県 2022 産業安全 衛生大会

■大会式典

■特別講演

福々亭ナミ子氏
百貨会社福々舎代表
(英語)「笑顔で向上！
職場のメンタルヘルス」

■事例発表

南建設株式会社
「建設現場における
コロナ対策及び安全対策」(仮題)

■併設イベント

ミドリ十字展・
パネル展
(12:00開場)

令和4年
9月28日水
開場12:00/開会13:30
都南文化会館キャラホール
盛岡市永井24-10-1

主催：岩手労働災害防止団体連絡協議会
協賛：岩手労働局、岩手県、盛岡市、中央労働災害防止協会、岩手労働保持推進等推進協議会、陸奥商工連合会、岩手日報社、日本労働組合総連合会、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ

【表1】

令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和4年 1月～8月

岩手労働局

業種	岩手局			盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署
	令和4年	令和3年	増減数 増減率							
製造業	水産食料品	38 (3)	14 (2)	24	171.4%	2	4 (1)		30 (1)	2
	上記以外の食料品	57 (21)	61 (22)	-4	-6.6%		1	11 (5)	6 (2)	7 (4)
	繊維・衣服その他繊維製品	7 (3)	8 (2)	-1	-12.5%	22 (6)			3 (2)	1 (1)
	木材・木製品、家具・装備品	22 (3)	19 (4)	3	15.8%	6 (1)	3	2 (1)	4 (1)	1 (1)
	パルプ・紙、印刷・製本	5 (1)	6 (1)	-1	-16.7%	3			2 (1)	5 (1)
	化学工業	13 (3)	12 (1)	1	8.3%				7 (3)	1
	窯業土石	8 (3)	19 (2)	-11	-57.9%				4 (2)	1 (1)
	鉄鋼業、非鉄金属	7 (1)	10 (1)	-3	-30.0%	1	2		4 (1)	
	金属製品	23 (4)	14 (4)	9	64.3%	3	1	1	13 (3)	1
	一般機械器具	17 (7)	14 (5)	3	21.4%		6 (2)		10 (5)	
	電気機械器具	15 (7)	9 (2)	6	66.7%		1		13 (6)	
	輸送用機械製造	9 (4)	5 (3)	4	80.0%				7 (4)	
	電気・ガス	2 (1)	1 (1)	1	100.0%				1	
その他の製造	9 (3)	7 (2)	2	28.6%	4 (1)			3 (2)	1	
小計	232 (64)	199 (52)	33	16.6%	41 (8)	9 (1)	18 (4)	78 (33)	41 (4)	18 (7)
鉱業	3 (2)	8 (2)	-5	-62.5%	2 (1)	1 (1)				
土木工事	35 (6)	52 (11)	-17	-32.7%	10 (2)	3	2 (1)	8 (1)	2	4 (1)
建築	20 (3)	16 (2)	4	25.0%	5 (1)	2	2 (1)	8 (1)	2	1
木造家屋	27 (2)	35 (3)	-8	-22.9%	7 (1)	2		9	3	6 (1)
その他の建築工事	33 (4)	31 (4)	2	6.5%	17 (1)	1	1 (1)	6 (1)	1	5 (1)
その他の建設	22 (4)	16 (3)	6	37.5%	6 (1)		1	7 (2)	4 (1)	3
小計	137 (19)	150 (23)	-13	-8.7%	45 (6)	11	6 (3)	38 (5)	12 (1)	19 (3)
道路貨物運送業	96 (30)	73 (16)	23	31.5%	36 (12)	1	2 (1)	30 (10)	6 (1)	10 (3)
その他の運輸交通業	24 (18)	16 (10)	8	50.0%	14 (10)	2 (2)	2 (1)	4 (3)	4	
貨物取扱	2 (1)	3 (2)	-1	-33.3%	2 (1)				1 (1)	
農業	7 (2)	8 (1)	-1	-12.5%	1	1		4 (2)	1	
林業	30 (2)	26 (4)	4	15.4%	5	1	2	1	2	11 (2)
畜産業	32 (4)	36 (6)	-4	-11.1%	7 (1)		3	9	1	10 (3)
水産業	8 (2)	5	3	60.0%		2 (1)	2 (1)		1	3
小売業	95 (51)	96 (55)	-1	-1.0%	38 (17)	3 (3)	5 (4)	30 (18)	7 (4)	7 (5)
その他の商業	31 (12)	22 (9)	9	40.9%	16 (6)	2 (1)	2 (1)	8 (3)	1 (1)	2
通信業	23 (13)	16 (5)	7	43.8%	4 (2)	4 (3)	2 (1)	7 (6)	2 (1)	3
保健	155 (30)	74 (33)	81	109.5%	52 (11)	4 (2)	19 (1)	34 (11)	26 (3)	16 (2)
衛生業	87 (13)	18 (8)	69	383.3%	67 (5)	1	1 (1)	8 (3)	8 (2)	2 (2)
旅館業	26 (12)	12 (7)	14	116.7%	14 (8)	3 (2)		6 (2)	1	
飲食店	13 (4)	19 (4)	-6	-31.6%	10 (2)	1 (1)		2 (1)		
その他の接客娯楽業	6 (2)	15 (7)	-9	-60.0%	4 (1)			1 (1)		
ピルメナテナス業	28 (21)	26 (15)	2	7.7%	14 (10)		4 (2)	7 (7)	2 (1)	1 (1)
その他(上記以外の全ての業種)	65 (22)	72 (31)	-7	-9.7%	25 (7)	1	2	22 (10)	3 (2)	7 (1)
合計	1,100 (324)	894 (290)	206	23.0%	397 (108)	51 (19)	70 (20)	293 (115)	111 (27)	109 (29)
前年同期			331 (119)	3	53 (15)	57 (18)	227 (69)	84 (26)	47 (18)	95 (25)
増減数			66	66	-2	13	66	27	22	14
増減率			19.9%	19.9%	-3.8%	22.8%	29.1%	32.1%	46.8%	14.7%

(注) 令和4年は令和4年8月末の速報値、令和3年は令和3年8月末の速報値です。
 ○内は死亡者数(内数)です。
 ○内は転倒災害者数(内数)です。

【表2】

令和4年 死亡災害発生状況（令和4年8月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	宮古	建設業 (砂防工事業)	1月	金	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	掘削用機械	砂防ダム工事現場内の林道上で停車していたドラグ・ショベルと4トンダンプの間で、ダンプの運転手と打ち合わせをしていた被災者が、旋回してきたドラグ・ショベルのカウンターウェイトとダンプの車体に挟まれて死亡したものの。
2	花巻	農林業 (木材伐出業)	2月	水	男	30歳代 (10年以上 20年未満)	崩壊・倒壊	立木等	スギの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、倒木に挟まれた状態で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。
3	花巻	商業 (その他の小売業)	2月	月	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	被災者が運転する車がトンネル内で対向車線へはみ出し、対向車線を走行していた乗用車と正面衝突し、被災者が死亡したものの。
4	大船渡	商業 (燃料小売業)	3月	土	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	おぼれ	水	給油トラックで船の給油に出かけた被災者が帰社せず連絡も取れないため、同僚が給油場所へ確認に行ったところ、海に浮かんでいた被災者を発見、その後、死亡が確認されたもの。
5	盛岡	建設業 (電気通信工事業)	3月	水	男	20歳代 (1年以上 10年未満)	崩壊・倒壊	地山・岩石	建設工事現場において、地中電線を埋設するため被災者が溝の中で作業していたところ、掘削溝の法面が崩壊し、被災者が土砂に埋まり、その後、死亡が確認されたもの。
6	二戸	その他の事業 (その他)	3月	木	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	被災者を含む3名が乗船した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたもの。
7	釜石	教育研究業 (その他の教育研究業)	3月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	被災者を含む3名が乗船し出港した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたもの。
8	釜石	製造業 (プラスチック製品製造業)	3月	土	男	60歳代 (1年未満)	飛来・落下	その他の一般動力機械	FRPタンクの製造工程において、FRP繊維をドラムに巻付け後、ドラムを回転させながら乾燥させていたところ、回転軸のシャフトが折れ、タンクの下にいた被災者に落下し、死亡したものの。
9	宮古	その他の事業 (その他)	4月	金	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	単独で監視船に乗船して監視業務を行っていた被災者と連絡がつかなくなり、捜索したところ、転覆して海上に浮いていた監視船と海底で溺死している被災者が発見されたもの。
10	宮古	建設業 (その他の土木工事業)	4月	火	男	70歳代 (10年以上 20年未満)	飛来・落下	整地・運搬・積込み用機械	被災者が資材置場でドラグ・ショベルを用いて吊り上げていた金属製の円柱型の管が運転席付近に落下し、被災者が運転席と管との間に挟まれて死亡したものの。
11	宮古	建設業 (砂防工事業)	4月	木	男	70歳代 (1年未満)	飛来・落下	立木等	砂防堰堤新設に伴う林道架替工事中において、立木を伐倒中、受け口を作り、追いつき口を入れている途中、追いつき口部分から縦に立木が裂け、被災者が落下した幹に激突されたもの。
12	二戸	農林業 (木材伐出業)	5月	金	男	60歳代 (10年以上 20年未満)	激突され	立木等	アカマツの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、伐倒木の横で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
13	一関	建設業 (その他の建築工事業)	6月	木	男	70歳代 (40年以上 50年未満)	墜落・転落	足場	被災者が住宅の屋根の塗装作業を足場上で行っていたところ、足場の外側の地面に墜落し、その後死亡したものの。
14	花巻	製造業 (製材業)	6月	火	男	40歳代 (1年以上 10年未満)	火災	木材、竹材	おが屑貯蔵用サイロの上部の煙突から発煙していたため、サイロの下部の取出口の真下に運搬車を設置し、被災者2名が荷台に乗り、荷台の上で長い棒で取出口を突いておが屑を落としていたところ、取出口から突然炎が噴き出し、被災者2名のうち1名が全身火傷により死亡したものの。
15	二戸	農林業 (木材伐出業)	7月	月	男	70歳代 (1年未満)	激突され	立木等	杉の立木を伐倒しようとしたところ、別の杉の立木につるがらみして倒れなかったため、伐木等機械でつかみ伐倒したところ、つるが別の赤松の立木にもからんでおり、当該赤松の立木が折れ被災者に激突したものの。
16	一関	運輸交通業 (道路貨物運送業)	7月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (道路)	トラック	被災者がトラックで道路を走行していたところ、対向車線を走行していた大型トラックがセンターラインを超え、被災者が運転するトラックと正面衝突し、被災者はその後死亡したものの。

【表3】

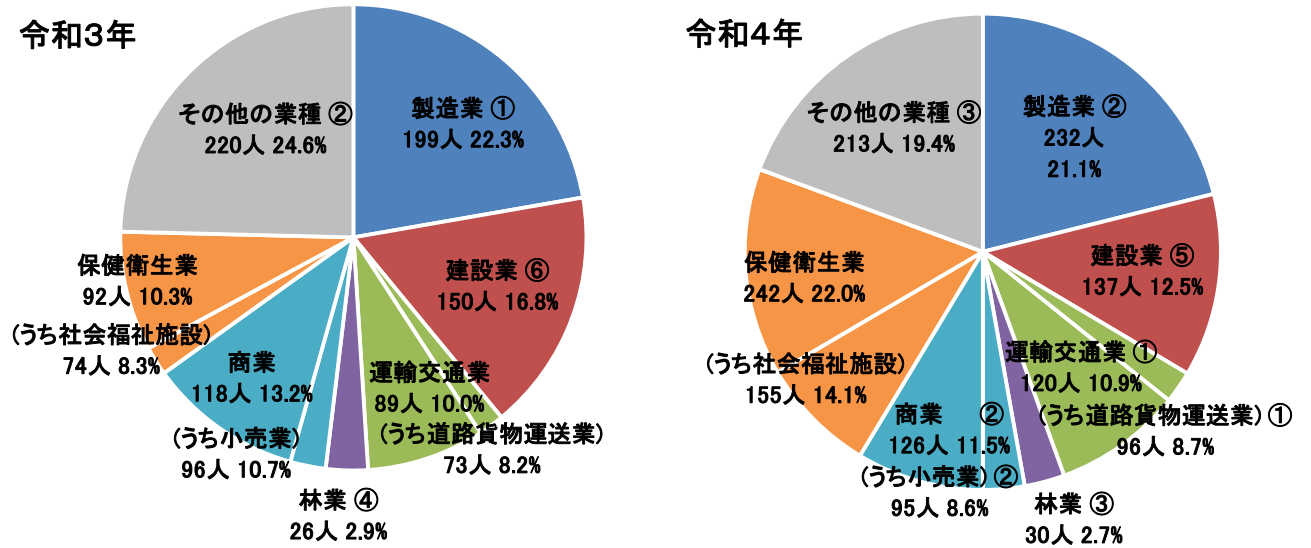
令和4年 死亡災害発生状況（事故の型別等）

（令和4年8月末日現在）

業種別	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	林業	商業	左記以外	16人 (前年同期13人)
	2人 (1人)	0人 (1人)	5人 (6人)	1人 (0人)	3人 (4人)	2人 (0人)	3人 (1人)	
監督署別	盛岡	宮古	釜石	花巻	一関	大船渡	二戸	
	1人 (4人)	4人 (3人)	2人 (0人)	3人 (2人)	2人 (0人)	1人 (2人)	3人 (2人)	
事故の型別	墜落・転落	転倒	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	
	1人 (5人)	0人 (1人)	3人 (0人)	2人 (0人)	2人 (3人)	1人 (1人)	0人 (0人)	
	破裂	高温・低温の物との接触	激突	感電	有害物等との接触	交通事故(道路)	その他	
	0人 (0人)	0人 (1人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	2人 (2人)	5人 (0人)	

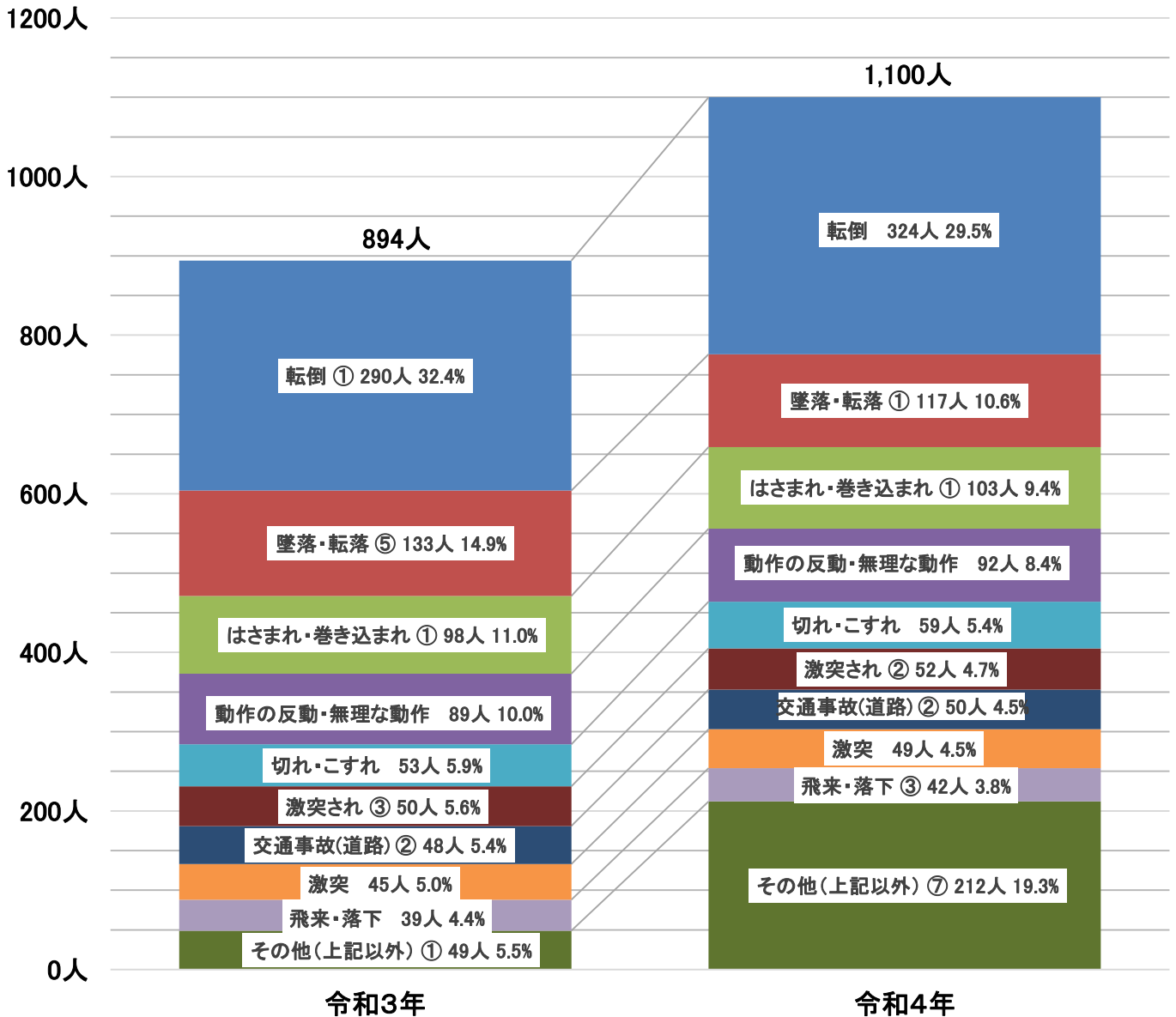
注：（ ）内は前年同期

【グラフ1】 令和3年・令和4年 業種別労働災害発生状況[1月～8月]*



* 令和3年は令和3年8月末の速報値、令和4年は令和4年8月末の速報値

【グラフ2】 令和3年・令和4年 事故の型別労働災害発生状況[1月～8月]*



○内は死亡者数(内数)です。

* 令和3年は令和3年8月末の速報値、令和4年は令和4年8月末の速報値

【参考1】

令和4年1月～8月

令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

業種	当年累計	前年同期	前年同期増減数	前年同期増減率	月別発生状況											
					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
食料品	38 (3)	14 (2)	24	171.4%	2	21	3 (1)	3 (1)	7	1 (1)	1					
水産食料品	57 (21)	61 (22)	-4	-6.6%	8 (6)	12 (6)	6 (1)	10 (2)	6 (2)	8 (3)	6 (2)	1				
上記以外の食料品	7 (3)	8 (2)	-1	-12.5%		3 (1)	1 (1)			2						
繊維・衣服その他繊維製品	22 (3)	19 (4)	3	15.8%	5 (2)	2	1	4		① 5	1 (1)	4				
木材・木製品、家具・装備品	5 (1)	6 (1)	-1	-16.7%	1 (1)		1	2			1					
パルプ・紙、印刷・製本	13 (3)	12 (1)	1	8.3%	4 (2)	4 (1)	① 1	1	1	1		1				
化学工業	8 (3)	19 (2)	-11	-57.9%	2 (2)			1	1	3	1 (1)					
窯業・土石	7 (1)	① 10 (1)	-3	-30.0%	1	1	3			1	1 (1)					
鉄鋼業、非鉄金属	23 (4)	14 (4)	9	64.3%	4 (1)	2	1 (1)	1 (1)	2	3	6 (1)	4				
金属製品	17 (7)	14 (5)	3	21.4%	7 (4)	3 (2)	3	1	1		2 (1)					
一般機械器具	15 (7)	9 (2)	6	66.7%	4 (4)	4 (2)	1	1		2	2	1 (1)				
電気機械器具	9 (4)	5 (3)	4	80.0%	6 (3)			1		1 (1)						
輸送用機械製造	2 (1)	1 (1)	1	100.0%	1 (1)							1				
電気・ガス	9 (3)	7 (2)	2	28.6%	4 (2)	1 (1)		1	1		1	1				
その他の製造	② 232 (64)	① 199 (52)	33	16.6%	49 (28)	53 (12)	① 21 (4)	26 (4)	19 (2)	① 27 (5)	23 (7)	14 (2)				
小計	3 (2)	① 8 (2)	-5	-62.5%	1 (1)	1 (1)		1								
土木工事	35 (6)	④ 52 (11)	-17	-32.7%	① 5 (2)	7 (1)	7 (2)	② 4	3	5	3 (1)	1				
鉄骨・鉄筋家屋	20 (3)	① 16 (2)	4	25.0%	4 (1)	3 (1)	3	1	5 (1)	2	2					
木造家屋	27 (2)	35 (3)	-8	-22.9%	7 (1)	3	4 (1)	3	1	2	3	4				
その他の建築工事	① 33 (4)	① 31 (4)	2	6.5%	3 (1)	3 (1)	6 (1)	5 (1)	4	① 5	4 (1)	3				
その他の建設	① 22 (4)	16 (3)	6	37.5%	4 (1)	3 (2)	① 4	5	1	3 (1)	2					
小計	⑤ 137 (19)	⑥ 150 (23)	-13	-8.7%	① 23 (6)	19 (4)	① 24 (4)	② 18 (1)	14 (1)	① 17 (1)	14 (2)	8				
道貨物運送業	① 96 (30)	73 (16)	23	31.5%	17 (7)	21 (9)	9 (3)	10 (3)	9 (3)	10 (1)	① 18 (4)	2				
その他の運輸交通業	24 (18)	16 (10)	8	50.0%	10 (9)	7 (6)	1 (1)	1	1	2 (1)		2 (1)				
貨物取扱	2 (1)	3 (2)	-1	-33.3%	1 (1)											
農業	7 (2)	8 (1)	-1	-12.5%			4 (1)		1 (1)	2						
林業	③ 30 (2)	④ 26 (4)	4	15.4%	3	① 6	2	4	① 4	4 (1)	① 4 (1)	3				
畜産業	32 (4)	36 (6)	-4	-11.1%	5 (1)	2	3	6 (2)	4	1	6	5 (1)				
水産業	8 (2)	5	3	60.0%	4 (1)			1 (1)	1	2						
小売業	② 95 (51)	96 (56)	-1	-1.0%	27 (22)	① 13 (9)	① 12 (6)	14 (2)	8 (3)	8 (4)	6 (4)	7 (2)				
その他の商業	31 (12)	22 (9)	9	40.9%	6 (6)	4 (1)	5 (2)	4	2 (1)	1	4 (1)	5 (1)				
宿泊業	23 (13)	16 (6)	7	43.8%	7 (6)	6 (3)	5 (3)	1 (1)		3 (1)		1				
学業	155 (30)	74 (33)	81	109.5%	36 (12)	31 (4)	22 (3)	14 (2)	31 (1)	6 (2)	11 (4)	4 (2)				
その他の保健衛生業	87 (13)	18 (8)	69	383.3%	5 (3)	28 (3)	24 (2)	5	20 (2)	4 (2)	1 (1)					
旅館業	26 (12)	12 (7)	14	116.7%	6 (6)	6 (3)	2 (1)	2	3 (2)	4	3 (1)					
飲食店	13 (4)	19 (4)	-6	-31.6%	2	1 (1)	1	1	1 (1)	1 (1)	5 (1)	1				
その他の接客娯楽業	6 (2)	① 15 (7)	-9	-60.0%			2	1	2 (1)		1 (1)					
ビル・パブ・ダンス業	28 (21)	26 (16)	2	7.7%	13 (12)	4 (4)	6 (2)	2	1 (1)		1 (1)	1 (1)				
その他の(上記以外の全ての業種)	③ 65 (22)	72 (31)	-7	-9.7%	20 (11)	8 (4)	② 13 (2)	① 11 (3)	① 5 (1)	4	1	3 (1)				
合計	⑩ 1,100 (324)	⑪ 894 (290)	206	23.0%	① 235 (130)	② 210 (64)	⑤ 157 (33)	③ 122 (19)	① 126 (20)	② 96 (19)	② 98 (28)	56 (11)				

(注) 令和4年8月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。

()内は転倒災害者数(内数)です。

【参考2】 令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和4年1月～8月

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況																												
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上																
製造業	食料品	1	7	1	3	1	3	11	2	2	3	2	1	3	1															
	水産食料品	2	4	1	2	2	5	6	10	7	7	8	9	1	1															
	上記以外の食料品	7	1		1	1	1			1	1	1	1																	
	繊維・衣服その他繊維製品	①	22	3	1	1	5	①	3	4	1	3	1	2	1															
	木材・木製品、家具・装備品		1	1	1	1	1			1	1	1																		
	パルプ・紙、印刷・製本	①	13	3	2	2	2	2	2	2	①	2																		
	化学工業	8	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1																		
	窯業土石	7	1	1	1	1	1	1	1	1																				
	鉄鋼業、非鉄金属	23	1	2	3	2	2	3	2	1	5	5	1	1																
	金属製品	17	2	2	1	5	3	3	2	3	1	1	1	1																
	一般機械器具	15	1	2	1	1	4	1	3	3	2	2	2	1																
	電気機械器具	9	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	1																
	輸送用機械製造	2	1																											
電気・ガス	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																
その他の製造	②	232	8	12	19	16	25	①	32	26	①	26	13	10	1															
小計	3	2																												
建設業	土木工事	③	35	1	1	2	3	3	3	3	4	7	①	6	②															
	鉄骨・鉄筋家屋	20	2	1	1	2	3	1	1	2	2	4	1	2	1															
	木造家屋	27	3	1	1	1	1	2	2	3	3	3	5	7	1															
	その他の建築工事	①	33	2	2	1	5	5	3	3	3	3	4	①	3															
	その他の建設	①	22	1	①	3	1	1	3	2	2	1	4	①	1															
	小計	⑤	137	8	①	8	11	13	11	11	14	17	①	20	③	19														
運輸交通業	道路貨物運送業	①	96	3	6	1	4	17	19	①	16	14	3	2	2															
	その他の運輸交通業	24	18			1			6	②	4	4	4	④	7															
貨物取扱	2	1									1	1																		
農林業	農業	7	2			1	1	1	1	1	1	1	1	1	2															
	林業	③	30		①	2	2	4	4	3	4	4	①	4	2															
	畜産業	32	4	7	3	1	4	4	4	5	1	1	1	1																
	水産業	8	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1																
商業	小売業	②	95	7	5	6	4	7	13	①	14	13	①	9	2															
	その他の商業	31	12	5	1	1	2	3	7	③	5	5	1	1	1															
通信業	社会福祉施設	23	13	1	1	1	3	2	4	④	8	3	1																	
	その他の保健衛生業	155	30	13	9	13	22	11	25	③	22	17	4	8	1															
接客娯楽業	旅館業	87	13	12	9	12	9	9	11	①	9	2	1	3	3															
	飲食店	26	12	3	2	3	1	6	3	②	1	4	2	5	1															
その他	その他の接客娯楽業	13	4	1	1	2	2	2	3	③	1	1	3	④	2															
	その他の（上記以外の全ての業種）	6	2	2				1	1	⑤	1	1	1	1																
合計	⑥	1,100	324	17	4	59	5	①	74	⑦	101	24	②	146	44	②	144	66	②	126	51	③	81	32	④	82	35	④	16	6

(注) 令和4年8月末の速報値です。
 ()内は転倒災害者数(内数)です。
 ①内は死亡者数(内数)です。

【参考3】

令和4年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

令和4年8月(令和4年8月末の速報値)

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	19	64	5	12	1	12	51	14	0	0	8	1	0	1	0	2	1	0	16	25	0	232
建設業	39	19	7	14	2	6	15	16	0	0	0	1	0	0	0	0	10	0	6	2	0	137
道路貨物運送業	22	30	7	3	1	5	8	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6	0	13	0	0	96
林業	2	2	0	2	3	11	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	30
小売業	4	51	3	4	0	0	6	7	0	1	0	0	0	0	0	0	10	0	4	5	0	95
社会福祉施設	4	30	6	1	0	9	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	24	75	0	155
全産業	117	324	49	42	9	52	103	59	0	1	12	3	0	4	0	2	50	3	92	178	0	1,100
	10.6%	29.5%	4.5%	3.8%	0.8%	4.7%	9.4%	5.4%	0.0%	0.1%	1.1%	0.3%	0.0%	0.4%	0.0%	0.2%	4.5%	0.3%	8.4%	16.2%	0.0%	100.0%

令和3年8月(令和3年8月末の速報値)

製造業	16	52	12	7	2	10	50	19	0	0	8	3	0	0	0	0	2	0	17	1	0	199
建設業	53	23	7	11	2	7	12	12	0	0	3	0	1	0	0	0	9	0	8	2	0	150
道路貨物運送業	24	16	5	5	0	3	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	6	0	0	73
林業	1	4	0	6	1	10	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	26
小売業	4	55	4	1	0	1	8	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	13	0	0	96
社会福祉施設	3	33	3	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	19	9	0	74
全産業	133	290	45	39	7	50	98	53	0	0	17	5	1	0	0	0	48	0	89	19	0	894
	14.9%	32.4%	5.0%	4.4%	0.8%	5.6%	11.0%	5.9%	0.0%	0.0%	1.9%	0.6%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%	10.0%	2.1%	0.0%	100.0%

<差分>

製造業	3	12	-7	5	-1	2	1	-5	0	0	0	-2	0	1	0	2	-1	0	-1	24	0	33
建設業	-14	-4	0	3	0	-1	1	4	0	0	-3	1	-1	0	0	0	1	0	-2	0	0	-13
道路貨物運送業	-2	14	2	-2	1	2	1	-1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	23
林業	1	-2	0	-4	2	1	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	1	0	0	4
小売業	0	-4	-1	3	0	-1	-2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	-9	5	0	-1
社会福祉施設	1	-3	3	1	0	9	1	-1	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	5	66	0	81
全産業	-16	34	4	3	2	2	5	6	0	1	-5	-2	-1	4	0	2	2	3	3	159	0	206